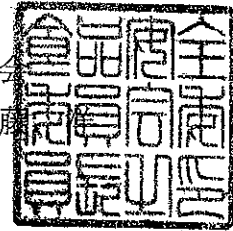




府食第72号
平成31年2月19日

農林水産大臣
吉川 貴盛 殿

食品安全委員会
委員長 佐藤



食品健康影響評価について（回答）

平成31年2月6日付け30消安第5001号により農林水産省から食品安全委員会に対し意見を求められた、飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律（昭和28年法律第35号）第3条第1項の規定に基づき、飼料添加物であるリン酸タイロシンの基準及び規格並びに当該飼料添加物を含む飼料の基準及び規格を改正することについて、下記のとおり回答します。

記

飼料添加物リン酸タイロシンについては、平成31年2月5日付け府食第54号で通知した「家畜に使用するマクロライド系抗生物質に係る薬剤耐性菌に関する食品健康影響評価」において、当該飼料添加物が家畜に使用された結果として薬剤耐性菌が選択され、食品を介してヒトが当該薬剤耐性菌に暴露され、ヒト用抗菌性物質による治療効果が減弱又は喪失する可能性は否定できないが、リスクの程度は低度であると評価している。

今回意見を求められた改正は、家畜に使用することにより人の健康への影響が懸念される飼料添加物について、飼料添加物としての指定の取消しに伴いその基準及び規格を廃止するものであることから、人の健康に悪影響を及ぼすおそれはなく、食品安全基本法（平成15年法律第48号）第11条第1項第2号の人の健康に及ぼす悪影響の内容及び程度が明らかであるときに該当すると認められる。